

# Fly High, Together!



## 5月になりました！



2年生になり、約1ヶ月が過ぎました。新しい学級にも慣れ、穏やかに学校生活を送ることができています。授業も、集中して受ける姿が見られます。しかし、ゴールデンウィークを過ぎると、気持ちが緩みがちになります。総合考査も近くなってきていますので、気を緩めることなく、学校生活を送っていきけるようにしていきたいと思います。

さて、学年目標の「つながりを大切にする」の1つである、「人とのつながり」についてお話したいと思います。人とのよいつながりを育てていくためには、誰にとっても居心地のよい雰囲気や空間をつくること、が必要です。そのためには、まず、教室を整理整頓するなど、教室環境を整えることが大切です。移動教室の後、机の上に教科書や筆箱が起きっぱなしになっていたり、イスが出たままになっていたりすると、それだけで心が落ち着かなくなります。机をちょっと整えるだけで、気持ちが引き締まります。時々出来ていないことがあるので、気を付けていきたいと思っています。そして、周りの人のことを考えることです。楽しく話ができたり、活動ができたりすることが一番です。しかし、本当にみんなが楽しいと思える雰囲気や空間をつくることのできているのでしょうか。繰り返し伝えていますが、まずは相手が嫌がるようなことを言ったりしたりしないことです。人の悪口を言わないというのはもちろんですが、相手にとっては話題にしてほしくないこともあるかもしれません。例えば、自分が大切に思っている家族や友人、尊敬する人などのことを悪く言われるのは、自分が言われる以上に嫌だ、と思うことは、誰も同じだと思います。誰にとっても居心地のよい雰囲気や空間をつくるために、自分の発言や行動を振り返ることはとても大事なことです。明日からのゴールデンウィークで、しばらく学校生活を共に過ごす友だちや先生と会えない人も多いと思います。連休明けに、より太い「人とのつながり」をつくっていくために、自分をしっかり振り返ってみてほしいと思います。

## 一日一善～道徳「小さなこと」～

1日(月)の道徳では、「小さなこと」という大仏次郎さんが書かれたお話を読み、節度・節制について考えました。以下のような内容です。

作家の大仏次郎さんが新聞にある随筆を書く。—自分は、便所のぞうりを後から来た者がはきよいように、向きを変えてそろえて脱いで出ます。これは他人に知られず、他人のためになることなので、酒に酔っても怠らない。死んで閻魔様の前に出て、「お前はあの世で何をしてきたか」と聞かれたら、「わたしはつまらぬ人間で、何も他人の役に立たないで生きてきましたが、どこへ行っても便所のぞうりだけは揃えて出て参りました」と言うのだと笑った—といった内容です。友人の話として書いたが、実は大仏さん本人が行っていることでした。それを讀んだ音楽評論家の知人が、「あれは誰のことですか。実は僕もあの通りにしているものですから」と声をかけられ、「実はあれは僕なんです」と告白します。数年たってこのことを別の随筆に書くと、ある読者が「讀んだら、一日が明るくなった」という感想を寄せてきました。「ひとつの小さなことでも、必ずやる

ことと決めて行っていると、ほかのことでも不親切にできなくなるものらしい。考えているより、何か始めることがたいせつなのである」と大仏さんは言っています。

授業では、最初に「一日一善という言葉があるけれど、あなたにはずっと続けているよい行いはありますか」と尋ねました。どのクラスも、半分以上の子どもが「ある」と答えました。どんなことをしているのか具体的に尋ねると、「あいさつ」「家の手伝い」「消しゴムのカスを集めて捨てる」などが上がりました。そして、教材を範読し、自分が今からやりたいと思う小さなことは何かを聞いてみました。「ありがとう、ときちんとお礼を言う」「靴をそろえる」「自転車を線に沿ってきちんと置く」「物を丁寧に扱う」などの意見がでました。一つひとつは小さな行いかもしれません。しかし、それを続けることは、とても大きなことになり、よい習慣になっていくのだと思います。最後に、「小さなことを始めようと思ったことを続けている未来の自分は、どんな自分となっているでしょうか」と問い、感想を書いてもらいました。いくつか、ご紹介します。

・毎日続ける「善い行い」は、最初は意識して行うことだけど、続けていけば無意識に行っているといます。「善い行い」＝「当たり前に行い」となって行って、また新しい「小さな善いこと」を見つけ続けていく、の繰り返しで「一日一善」にもつながっていくと思います。未来の自分は、知らない相手の事も考えて動いていけるといます。

・マナーを大切にしているとしても、何も変わることはないと思う。なぜなら、マナーを守ることで何かを変えることはなく、ただ当たり前のように出来ていればいいと思う。逆に続けていなくても目立つことはあまりないと思う。しかし、守るか守らないかの差で、いつか180度違う感じがした。

・私が思う何かを続けている未来の自分は、いきいきしていて笑顔が素敵な人になっているのでは、と思います。なぜなら、何かを続けることは簡単ではないし、苦しいこともあるかもしれないけど、それに負けずに頑張れたら、強くも優しい心を手に入れられると思ったからです。今の私は、まだ他の人に尽くせるような立派な人ではありません。だからこそ、自分が掲げた「周りの人へ気遣いをする」という目標を達成すべく、これから一生懸命、視野を広げて周りの人のために生きていけるような人になりたいです。

・今日スタートしようと思ったことを続けた未来の自分は、たぶん小さな親切が出来る人になっていると思います。靴をそろえることは簡単で、誰にでもできることで、同じように簡単ですぐにできる小さな親切はたくさんあるので、身に付けることができていると思います。小さな親切でも、大きな魅力なので、これからも続けていきたいと思いました。

## 5月の予定



8日	月	耳鼻科検診（2-1, 2-2）	10日	水	耳鼻科検診（2-3）
15日	月	教育相談（～23日（火）） 小中合同防犯訓練 ※14・15日は普賢祭のため、 バス停が移動します。	17日	水	内科検診（2年生）
18日	木	参観日・部活懇談会	25日	木	眼科検診、生徒総会
26日	金	総合考査Ⅰ，専門委員会	29日	月	前期教育実習開始
30日	火	雇用の日（2年生参加）			

今年も、総合考査に向けて、19日（金）から放課後学習会「スマイルタイム」の実施を予定しています。30日（火）の雇用の日については、改めて連絡させていただきます。